

抗議文

内閣総理大臣 安倍 晋三 殿

防衛大臣 河野 太郎 殿

本日、防衛省は陸上自衛隊木更津駐屯地へ陸上自衛隊が導入したオスプレイの配備を強行した。首都圏住民をはじめ国民の多くの不安の声、そして市民の暮らしの安全、安心を無視した今回の暴挙に、私たちは強く抗議する。

オスプレイは安全な飛行機だと防衛省は強弁しているが、事実は飛行時間が延びるほどクラス A といわれる重大事故率が上昇している構造的欠陥機である。一度事故が起きれば、重大な事故につながる可能性が大きく、私たちは、このような欠陥機が日本中を飛び回ることは、絶対に容認できない。さらにオスプレイの定期整備は、3年5ヶ月で2機の整備しか終わらないという、まさに機能不全の状態にある。

私たちは、この間1ヶ月という短期間に木更津基地へのオスプレイ暫定配備に反対する全国からの署名を23万筆集約した。これは「日本の空にオスプレイはいらない」という強い民意が結集したといえるものである。

ここに改めて陸上自衛隊オスプレイの木更津基地暫定配備の中止を強く求めるとともに、陸上自衛隊オスプレイの導入中止と日米オスプレイ整備拠点の廃止を強く求めるものである。

2020年7月10日

フォーラム平和・人権・環境

平和センター関東ブロック連絡会議

護憲・原水禁千葉県実行委員会

全国基地問題ネットワーク